

福岡市のミライも ともに創ろう!! *Let's create together*

魅力と活気がある福岡市

今、福岡市はさらに魅力のあるまちに変わろうとしています。
そのまちを支える道路・河川・下水道などの都市インフラ。
まちの安全に欠かせない都市インフラを造るため、
懸命に働く職員にフォーカスしました。

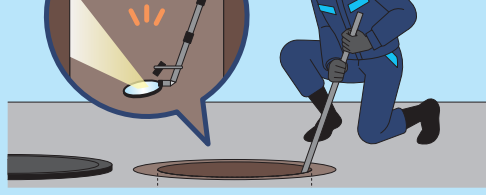
道路下水道局「働く人特集」号

目次

- P 2-3 — 特集 福岡市のインフラが整備されるまで
- P 4-5 — まちづくりマップ
- P 6 — はたらく職員に聞いてみた！
- P 7 — 道路下水道局こんなこともやってます
- P 8 — 市民の皆さまへのお知らせ

STEP
05 活かす

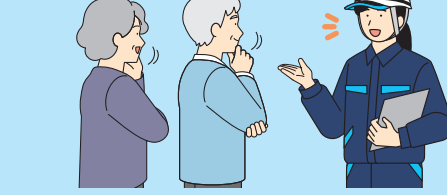
下水の処理水の再利用や屋上空間を利用した太陽光発電など、資源活用について様々な取組みを行います。

STEP
04 守る

将来にわたり長く使えるよう道路や河川、下水道の点検や修理などを行います。

STEP
03 造る

道路などを造るための工事を行います。水道や電気など工事に関係する様々な事業者との協議も行います。

STEP
02 準備する

道路などを造るためには、造る・作業する場所が必要になります。地域の方と対話し、用地を確保します。

STEP
01 考える

将来のまちづくりに沿って、道路や河川、下水道をどのように整備していくかを決めます。

特集

福岡市のインフラが整備されるまで

道路・河川・下水道。まちや暮らしを守るインフラをチームプレーで未来につなぐ。職員がセクションごとにその取り組みを紹介します。

市民の
皆さまとの
対話で地域を
安心安全に。

04 | 守る

東区維持管理課 増原

区役所では、道路、河川、下水道などの維持管理業務として、窓口での相談や道路破損などのLINE通報の受付、現地調査やパトロール、維持補修作業の手配、老朽化した施設の更新などを行っています。管理する施設が膨大なため、対応に時間がかかることもありますが、地域の声に寄り添って直接対応できることが、仕事へのモチベーションにつながっています。

情報を活用し
効果的な
維持管理に
努める。

04 | 守る

下水道管理課 西浦

下水道管を管理するシステムの更新を担当しています。膨大な情報量に苦戦することもあります。災害対応や老朽化対策の基盤となるため、仕事の意義を実感しながら、取り組んでいます。雨水貯留タンクの設置費用の助成も行っています。タンクに雨水を貯めることで、雨水が一気に流れ出ることを抑制し、浸水被害を軽減することができます。ぜひご協力をお願いします！

都市インフラ整備の
基盤となるこの仕事に
やりがいを感じる。

02 | 準備する

東部用地課 稲葉

都市計画道路などの事業に必要な用地を確保するため、事業協力者の方と補償やスケジュールに関する協議を行っています。用地部では、補償の算定・審査のほか、土地の収用なども行っており、幅広い知識を必要とします。都市インフラの整備の第一歩を間近で経験することができ、多くの方の協力に支えられて福岡市のまちづくりに関われることにやりがいを感じます。

下水道の未来は、
自分たちに
かかっている。

01 | 考える

下水道計画課 茨木

「雨水整備レインボープラン」など、浸水被害軽減のための管渠・ポンプ場の施設計画や、老朽化が進む下水道施設を再構築するための計画策定を行っています。また、雨天時に下水道管内の水位情報を発信するシステムを構築するなど、ソフト対策についても力を入れています。これからも下水道にかかわる技術職員として、安全で快適な暮らしを支えていきます！

日本初・日本一の
「再生水」事業を
推進する。

05 | 活かす

施設調整課 山下

福岡市では、節水型都市づくりの一環として、下水を処理した水を「再生水」としてトイレなどで再利用しています。再生水の利用申請の受付や、再生水を利用する建物で水道管との誤接続がないかなどの検査を行っています。下水道イベントの企画・運営等にも携わっており、子どもたちが下水道の役割や大切さについて楽しく学んでいる姿を見て、私も元気をもらっています。

天神の
新たなまちづくり
を進める。

03 | 造る

西部道路課 有村

道路整備を行うための設計や工事の監督をしています。地域の方々や設計コンサルタントとの協議により、道路の整備方針を固め、工事の受注企業と一緒に使いやすい道路を造ります。今年度から、天神地区の交通混雑の緩和や沿線のまちづくり、幹線道路ネットワーク構築を目的とした「天神通線事業」の工事によりよい着手します。天神の新たなまちづくりにご注目ください！

交通への影響を
抑えながら
工事を進める。

03 | 造る

中部下水道課 中山

天神周辺地区の浸水対策事業「雨水整備レインボープラン天神」において、道路交通への影響を抑えるため、道路を掘らずに地中を掘り進めて雨水管を造る工事を監督しています。工事の現地確認をリモートで行ったり、ガス管などの埋設物が多い道路を掘る場合に地中レーダーで破損事故を防ぐなど、最新技術の活用も進めています。今後も安全第一で工事を進めます！

大雨に負けない
川を造る。

03 | 造る

河川課 丸山

西区を流れる周船寺川の改修工事を担当しています。河川からの溢水を防ぐため、川幅を広げる工事の設計や監督を行っています。河川内の工事は、雨が少ない秋から春頃までの期間に着手から完了までできるよう、施工手順を考えて設計しています。命や財産を水害から守るためのモノづくりに携わっているため、技術者として責任感を持って事業を進めています。

コラム 下水道は資源の宝庫？

福岡市では、「再生水」以外にも様々な方法で下水を再利用しています。下水の処理過程で発生する下水バイオガスから水素を製造して自動車の燃料にしたり、下水バイオガス発電、汚泥の固形燃料化や道路を作る材料への再利用、博多駅での下水熱利用の他、再生リンを取り出して肥料にするなどの取り組みを進めています。いろいろなところで資源として使われている下水は「宝の山」かも？

コラム 雨水整備レインボープランとは……

平成11年の大雨等で特に被害が顕著であった博多駅周辺地区、天神周辺地区において、雨水整備水準を国内最高水準である時間雨量79.5mmに強化するため、「雨水整備レインボープラン」を策定しました。排水施設や貯留施設の整備に加え、グリーンインフラである土の浸透力、保水力を活用できる、浸透側溝の面整備を進めるなどの浸水対策に力を入れています。

道路下水道局で造る インフラ

まちづくりマップ

これからも市内のまちの魅力と安心安全を支えたい！
快適な暮らしを支える道路・河川・下水道の
身近な整備スポットをご紹介します。

二次元コードから
各事業の
Instagramの投稿を
見ることができます

東 区



📍 Fukuoka East Coast

金印や志賀海神社などの歴史資源を有する志賀島地区において、地域の観光振興や活性化を図るため、無電柱化や歩道の美装化などに取り組んでいます。

西 区



📍 Fukuoka West Coast

美しい海岸線やフオスポット、おしゃれなカフェ等が集まる北崎地区において、地域の観光振興や活性化を図るため、無電柱化や歩道の美装化などに取り組んでいます。

西 区



📍 七寺川

今宿野外センターの入り口に水に親しめるよう河川環境の整備を行っており、夏は水遊びや秋は紅葉などが楽しめます。

西 区

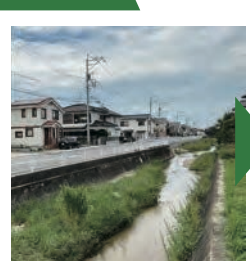


📍 橋本駅 駅前広場

地下鉄七隈線 橋本駅の駅前広場を安全で利用しやすいリニューアルしました。国内で初めて「認知症の人にもやさしいデザイン」を屋外のまちづくりに導入しました。



早良区



📍 金屑川改修工事

金屑川の氾濫を防ぐために河川の拡幅工事を行っています。

城南区



📍 一本松川

都市の中の緑や水辺で水に親しめる河川環境の整備を行いました。

中央区

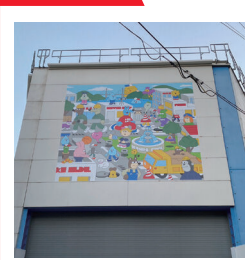


📍 天神通線（北側）

天神地区の交通ネットワークを構築するため、幅4mの道路を20mに広げる工事を進めています。なお、イメージ図のように沿線のまちづくりと一体となって整備を進めています。



中央区

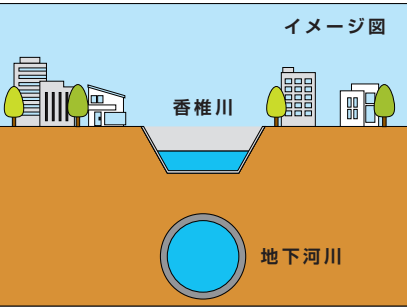


📍 雨水整備レインボープラン天神

天神周辺地区の浸水対策のため、地下にトンネル（雨水幹線）を建設しています。写真は、建設中の直径18mのトンネルです。



東 区



📍 香椎川改修工事

香椎川の氾濫を防ぐため、地下に直径4.5mのトンネル（地下河川）を建設しています。写真はトンネルを掘るための機械です。

博多区



📍 福岡高速3号線（空港線）延伸事業

福岡空港の滑走路増設等の機能強化を見据え、空港へのアクセス強化や周辺道路の渋滞緩和を図るため福岡高速3号線の延伸事業を推進します。

博多区

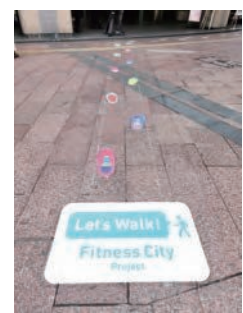


📍 博多旧市街プロジェクト

博多旧市街エリアの寺社などを巡るルートに石畳風舗装を施すなど、風情ある道路へと整備を進めています。



博多区



📍 Fitness City プロジェクト

歩いて楽しい空間づくりのため、休憩スポットや路面標示の整備に取り組んでいます。



博多区



📍 はかた駅前通り

地下鉄七隈線 櫛田神社前駅の開業に合わせ、歩道の拡幅や自転車通行空間を確保し、快適で魅力あふれる歩行者空間を創出しました。



南 区



📍 久屋池

流域の保水能力を高めるため、使用しなくなった農業用ため池を洪水調整池として整備を行いました。

南 区



📍 屋形原須玖線

警弥郷地区において、渋滞緩和や国道385号へのアクセスの向上を図るため、道路（都市計画道路屋形原須玖線）を新設しました。



来るかもしれない、いつかに備える。

今年度で福岡県西方沖地震から20年。近年も全国各地で大雨や地震により大きな被害が生じています。いつ、福岡市で大規模な災害が発生しても、職員が発災初期の段階から速やかに的確な対応が出来るよう、毎年、災害対応訓練を実施しています。道路下水道局は、道路や河川、下水道といったまちの基盤をしっかり守り、災害に強いまちを目指します。



▲地震などで破損した下水道管を調査する訓練



▲川の氾濫を想定した土のう積み訓練

絶賛投稿中!! 道路下水道局公式SNS



福岡市 下水道博物館 FUKUOKA CITY SEWERAGE MUSEUM

普段目にすることができない下水道の仕組みや役割について、体験しながら楽しく学ぶことができる**入場無料・予約不要**の施設です。



地下鉄柳井神社前駅1番出口すぐ
開館時間 10:00～19:00
休館日 毎月第3水曜日、年末年始

「道路下水道局ではたらく職員」に聞いてみた!

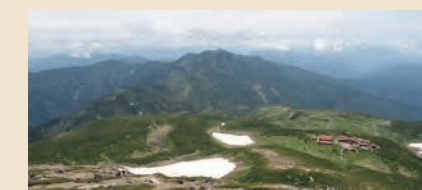
VOICE

石川県輪島市に能登半島地震の支援へ! 「県外で活躍する職員」



一日でも早く元の生活に戻れるよう、輪島市・他自治体の派遣職員と一丸となって、復興を進めていきます!

総務課(輪島市派遣)
柊野 平成29年入庁



▲休日は、北陸三県をドライブしたり、山に登ったりしています。初めて見る景色ばかりでいいリフレッシュになっています。

1 輪島市ではどんなことをしていますか?

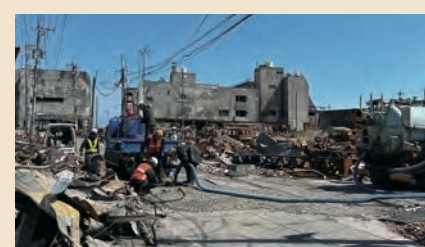
地震によって壊れた下水道管の復旧にかかる金額の算定や図面作成の他、市民の方からの問合せの対応などを行っています。福岡市で、道路・下水道の維持管理や工事の設計を行っていた経験がここで活かしています。

2 現地はどのような状況ですか?

派遣直後、多くの家屋倒壊や大規模な地滑り、段差だらけの道路などを目の当たりにし、あまりの悲惨さに言葉を失いました。倒壊した建物の解体が始まり、復興に向けて進んでいたところでしたが、9月の大雨で河川の氾濫や土砂災害等の被害が発生しました。全力で、復旧・復興に貢献していきたいと思っています。

3 派遣を通して実感したことはなんですか?

当初は、下水道管の破損によって下水が道路にあふれ、一刻も早く補修の必要がある場面でも、すぐに対応できる企業や資機材が不足しており、見ていることしかできない状態に無力感を覚えました。現在は、地場企業だけでなく他都市の企業の協力も得ながら、補修作業ができています。



▲派遣直後の被災地の様子

VOICE

公務員の印象が変わった! 「民間企業から転職してきた職員」



▲職場対抗のフットサル大会に出場しました!



▲1週間休暇を取って、ヨーロッパを旅行してきました!

1 転職のきっかけは何ですか?

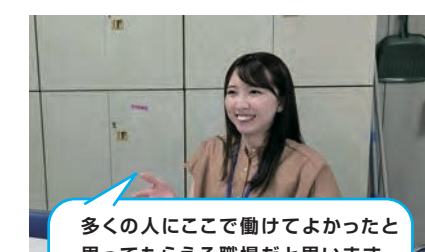
関東を拠点にした民間企業で働いていたのですが、結婚を機に地元である九州に帰ることになりました。福岡市は街全体に活気がある印象で、そんな街をつくる自治体で働けたら、自分自身も成長できると思い、福岡市役所で働くことを決めました。

2 実際に働いてみてどうですか?

市役所では、年に数回ある職場対抗のスポーツ大会など、所属を超えてコミュニケーションをとれる機会があります。カタイ印象がありましたが、メリハリを大切にしながら真面目に楽しく働ける環境だと感じています。

3 転職後に仕事や私生活の過ごし方に変化はありましたか?

趣味の旅行を楽しむ時間が増えました。休暇をとりやすい環境が作られているので、計画的に仕事をして心置きなく休暇に入ることが出来ます。

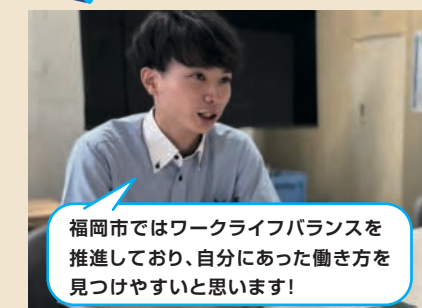


多くの人にここで働けてよかったと思ってもらえる職場だと思います。

下水道料金課
江頭 令和4年入庁

VOICE

今年から3人のパパ! 「育児休業から復帰したばかりの職員」



福岡市ではワークライフバランスを推進しており、自分にあった働き方を見つけやすいと思います!

東部用地課
岩熊 平成27年入庁



▲市役所の野球チームで野球をしています! 野球の時は上司も部下も関係ありません(笑)

1 育児休業を取ったきっかけはなんですか?

現在9歳と8歳の息子たちが生まれた当時は、育児休業について、「女性が取得するもの」というイメージがあり、男性職員の取得事例も少なかったため、取得は考えもしませんでした。現在は、市役所全体で男性職員の育児休業取得率100%を目指す取り組みが進められ、上司や同僚も応援してくれたので、今回3人目で初めて育児休業を取得しました。

2 育児をしながら働くなかで大変なことは?

学校や保育園から急に呼び出しがかり、スケジュール通りに仕事が出来ないこともありますが、「今できることは今取り掛かる」をモットーに早めの行動を心掛けています。

3 仕事と育児を両立するために心掛けていることは?

気持ちの切り替えを心掛けています。「仕事はプライベートに持ち込まない!」プライベートの充実が心身の健康につながり、仕事に良い影響を与えてくれると思います。



▲子育ての様子

他の職員の話も知りたい方は、[福岡市職員募集](#) [検索](#) 職員の1日のスケジュール例や技術職に特化したページもあります。



NOTICE! 市民の皆さまへのお知らせ



下水道に油やごみを流さないで!

～油やごみなどで下水道管が詰まる事故が多発しています。～

台所では

生ごみや油を流すと、下水道管を詰まらせたり、傷つけたりします。

生ごみや油は燃えるごみ等で処分。

トイレでは

トイレットペーパー以外のものを流すと、下水道管を詰まらせる原因になります。

トイレットペーパーだけを流そう。

せんたくする時は

どろや糸くずなどのごみを排水口に流すと、下水道管を詰まらせる原因になります。

どろや糸くずは流さない。

道路では

側溝などに、ごみや空き缶などを捨てると、詰まってしまう、道路に水が溢れてしまいます。

側溝や道路にはごみを捨てない。

飲食店の皆さまへ

グリース阻集器を設置してください。

グリース阻集器の維持管理を行う上でのポイント

【グリース阻集器】排水中の油脂分を阻集器の中で冷やし、固めて除去することで下水道管へ流れ出ることを防止する装置。

下水道管が詰まったら...

- ・マンホールやトイレから汚水が溢れます。
- ・雨水ますなどから悪臭が発生します。
- ・油脂などを流出させた原因者負担での清掃となります。



お問い合わせ先

道路下水道局下水道管理課
TEL: 711-4534
FAX: 733-5596

LINE通報システム好評稼働中!!

道路・河川・公園の損傷などを、福岡市LINE公式アカウントから写真や位置情報を送信するだけで簡単に通報できます。

右上の二次元コードから友だち登録して、市内の道路・河川・公園で損傷などを見つけた際は、ぜひ情報提供をお願いします。



ご利用方法

STEP 01

福岡LINE公式アカウントを友だち登録し、トーク画面のメニューから「損傷報告」を選択。

STEP 02

「通報を始める」を選択。

STEP 03

通報する内容を選択。

STEP 04

写真、状況とともに位置情報を送信。

このような箇所を見つけたらお知らせください。



道路や側溝蓋の破損
道路がくぼんでいる。
蓋が割れている。



側溝のつまり
砂やごみが溜まっている。



防護柵の破損
ガードパイプが曲がったり、折れたりしている。

道路などの維持管理に関するお問い合わせ先

区役所・出張所	担当課	TEL	FAX
東区	維持管理課	645-1057	632-8999
博多区	地域整備課	419-1062	441-5603
中央区		718-1084	718-1079
南区		559-5092	559-5096
城南区	維持管理課	833-4078	822-4095
早良区		833-4338	841-6687
早良区入部出張所	道路下水道維持第2係	804-2455	804-2026
西区	土木第1課	895-7047	882-6135
西区西部出張所	土木第2課	806-0411	807-3080

緊急の場合は
電話でご連絡
ください。



道路下水道局の取り組みなどについて、詳しくはホームページをご覧ください。
各種助成制度についてもご案内しています。

福岡市道路下水道局

